



古澤 保 教授 略 歴

(学歴・職歴)

昭和 14年8月30日	東京都に生まれる
33年3月	大阪府立天王寺高等学校卒業
33年4月	京都大学理学部入学
35年4月	京都大学理学部地球物理学科分属
37年3月	京都大学理学部地球物理学科卒業
37年4月	京都大学院理学研究科修士課程入学
38年3月	京都大学院理学研究科修士課程中途退学
38年4月	京都大学防災研究所助手 (昭和51年6月まで)
51年7月	京都大学防災研究所助教授 (平成2年6月7日まで)
63年5月	京都大学防災研究所附属屯鶴峯地殻変動観測所長 (平成2年6月7日まで)
63年5月	京都大学防災研究所附属宮崎地殻変動観測所長 (平成2年6月7日まで)
平成 2年6月	京都大学防災研究所附属地震予知研究センター教授 (平成15年3月まで)

(委員等)

平成 7年4月	宮崎県防災会議地震専門部会専門委員 (平成15年3月まで)
---------	-------------------------------

古澤保研究業績
論文

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1963	長周期表面波のスペクトルから求めたチリー地震の発震機構	地震, 第16巻, 181-187.	和田卓彦・小野博尉
1964	Source-Mechanism of the Chilean Earthquake from Spectra of Long-Period Surface Waves.	Special Contributions, Geophysical Institute, Kyoto University, No.4, 29-36.	T. Wada・H. Ono
1964	Application of Analog-Digital Converter for Seismic Data.	Special Contributions, Geophysical Institute, Kyoto University, No.4, 105-110.	S. Yoshikawa・ T. Wada
1965	新潟地震余震観測	京都大学防災研究所年報, 第8号, 27-34.	吉川宗治・小野博尉
1966	AD変換器による地震波解析	京都大学防災研究所年報, 第9号, 55-62.	
1967	AD変換器による地震波解析(II)	京都大学防災研究所年報, 第10号A, 51-61.	
1967	Continuous Observations of the Ground Deformations Related to the Matsusiro Earthquakes.	Bulletin of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University, Vol.17, Part1, No.120, 49-61.	T. Ichinohe・M. Takada・T. Tanaka・ M. Kato・M. Koizumi・M. Yamada
1969	光電変換装置による地殻変動デジタル観測	京都大学防災研究所年報, 第12号A, 119-122.	高田理夫・尾上謙介
1970	局所地震の Particle Motion の方向について	京都大学防災研究所年報, 第13号A, 149-161.	入倉孝次郎
1971	地震波形におよぼす Local Crustal Effects	京都大学防災研究所年報, 第14号A, 189-202.	竹本修三・入倉 孝次郎・赤松純平
1971	地震観測用長期巻記録計の試作	京都大学防災研究所年報, 第14号A, 1-5.	小林年夫
1972	長周期地震波のデジタル観測	京都大学防災研究所年報, 第15号B, 63-68.	
1972	The Observation of Microtremors Correlated with the Existence of Cracks at the Landslide Area.	Bulletin of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University, Vol.21, Part3, No.193, 217-226.	T. Wada・K. Kamo ・K. Onoue
1972	Spectra of Body Waves from Local Small Earthquakes in the Southern Parts of Kyoto.	Bulletin of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University, Vol.22, Part1, No.199, 23-36.	K. Irikura・ S. Takemoto・ J. Akamatsu
1973	京都府南部で発生する微小地震の Body Waves のスペクトルの地域的特性について	地震, 第26巻, 275-284.	入倉孝次郎・ 赤松純平
1973	屯鶴峯における光電変換装置による伸縮計のデジタル観測	測地学会誌, 第19巻, 76-84.	尾上謙介・高田理夫
1974	地すべり地の Crack 群の雑微動に対する影響	地震, 第26巻, 316-325.	和田卓彦・加茂幸介 ・尾上謙介
1974	天ヶ瀬地殻変動観測所における地殻変動観測(第2報)	京都大学防災研究所年報, 第17号B, 47-56.	高田理夫・ 竹本修三・山田勝

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1974	京都岩倉における地殻変動観測 (IV)	京都大学防災研究所年報, 第17号 B, 57-62.	高田理夫・竹本修三・山田勝
1974	地震波資料のファイリングと自動処理	京都大学防災研究所年報, 第17号 B, 15-27.	入倉孝次郎・赤松純平
1974	Some Problems of Seismic Data Processing Part1: Observational System and Instrumentation.	Bulletin of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University, Vol.24, Part1, No.218, 49-66.	
1974	Some Problems of Seismic Data Processing Part2: Data Processing Techniques for the Detection and Analysis of P and S Waves of Local Earthquakes.	Bulletin of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University, Vol.24, Part3, No.222, 127-145.	
1975	天ヶ瀬地殻変動観測所で観測される局所地震のS波の性質について	京都大学防災研究所年報, 第18号 B, 11-21.	赤松純平・入倉孝次郎
1976	Some Problems of Seismic Data Processing Part3: Particle Motion Analysis of Local Earthquake Waves and the Underground Structure beneath Recording Sites.	Bulletin of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University, Vol.26, Part1, No.234, 1-15.	
1976	Group Velocities of Surface Waves from Near Earthquakes around Japan.	Journal of Physics of the Earth, Vol.24, No.2, 131-147.	
1976	地震及び地殻変動のデジタル観測システムに関する2-3の考察	京都大学防災研究所年報, 第19号 B, 31-38.	
1976	局所地震の入射角と震央距離との関係について	京都大学防災研究所年報, 第19号 B, 59-67.	赤松純平
1977	桜島の火山性微動の性質について	火山, 第2集, 第22巻, 第1号, 41-58.	加茂幸介・赤松純平
1978	天ヶ瀬地殻変動観測所における地殻変動観測 (第3報)	京都大学防災研究所年報, 第21号 B-1, 87-95.	高田理夫・竹本修三・山田勝
1978	局所地震の P-S 間に見られる顕著な Phase について	京都大学防災研究所年報, 第21号 B-1, 97-106.	赤松純平
1978	近畿, 中国, 四国地方における光波測量 (1974-1978)	測地学会誌, 第24巻, 第3号, 132-140.	竹本修三・尾上謙介
1979	宮崎地殻変動観測所における地殻変動観測 (第1報)	京都大学防災研究所年報, 第22号 B-1, 61-77.	高田理夫・竹本修三・尾上謙介・寺石眞弘・園田保美
1980	天ヶ瀬地殻変動観測所における地殻変動観測 (第4報)	京都大学防災研究所年報, 第23号 B-1, 47-54.	高田理夫・竹本修三・山田勝
1981	地殻変動連続観測記録の集録・処理システム	京都大学防災研究所年報, 第24号 B-1, 61-69.	高田理夫・大谷文夫・寺石眞弘
1981	降雨及び湧水量変化の地殻ひずみの観測に及ぼす影響について-岩倉観測室の場合-	京都大学防災研究所年報, 第24号 B-1, 71-76.	高田理夫・竹本修三・山田勝
1981	Observation of Crustal Deformation at Amagase Observatory.	測地学会誌, 第27巻, 第4号, 293-296.	M. Takada・S. Takemoto・M. Yamada

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1982	近畿中央部における地殻変動連続観測	測地学会誌, 第28巻, 第2号, 86-97.	高田理夫・竹本修三・尾上謙介
1982	九州東南部における光波測量(序報)	京都大学防災研究所年報, 第25号 B-1, 23-30.	高田理夫・大谷文夫・寺石眞弘・園田保美
1983	雑微動の長期安定性について	京都大学防災研究所年報, 第26号 B-1, 53-62.	尾上謙介
1983	宮崎地殻変動観測所における地殻変動観測(第2報)	京都大学防災研究所年報, 第26号 B-1, 63-76.	高田理夫・大谷文夫・寺石眞弘・園田保美
1983	Crustal Movement Observed at Amagase Observatory	Bulletin of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University, Vol.33, Part2, No.297, 47-61.	M. Takada・S. Takemoto
1984	宮崎地殻変動観測所における地震観測—観測点の特性と周辺地域の地震活動—	京都大学防災研究所年報, 第27号 B-1, 55-62.	寺石眞弘
1984	天ヶ瀬地殻変動観測室における伸縮歪と雨量の関係について	京都大学防災研究所年報, 第27号 B-1, 63-69.	
1985	和歌山市大浦観測室における地殻変動連続観測と和歌山市基線網における光波測量	京都大学防災研究所年報, 第28号 B-1, 41-48.	竹本修三・尾上謙介・大谷文夫・山田勝
1985	1984年8月7日日向灘地震に関連した宮崎地殻変動観測所における地殻変動と地震活動	京都大学防災研究所年報, 第28号 B-1, 31-39.	大谷文夫・寺石眞弘・高田理夫
1986	地殻伸縮ひずみと降雨の関係について—宮崎地殻変動観測所の場合—	測地学会誌, 第32巻, 第1号, 56-63.	大谷文夫・寺石眞弘
1986	宮崎地殻変動観測所における発破観測—発破振動の伝播特性と地殻変動観測への影響—	京都大学防災研究所年報, 第29号 B-1, 107-116.	尾上謙介・寺石眞弘・赤松純平
1987	日向灘地殻活動総合観測線	京都大学防災研究所年報, 第30号 B-1, 29-40.	高田理夫・大谷文夫・寺石眞弘・園田保美
1987	地殻変動連続観測データ処理システム	測地学会誌, 第33巻, 第4号, 299-306.	大谷文夫・寺石眞弘
1988	近畿・中国地方における光波測量	京都大学防災研究所年報, 第31号 B-1, 9-18.	竹本修三・尾上謙介・大谷文夫
1988	日向灘地殻活動総合観測線による地震の検知能力について	京都大学防災研究所年報, 第31号 B-1, 41-46.	大谷文夫・寺石眞弘・園田保美
1989	宮崎地殻変動観測所で観測された地球潮汐について	測地学会誌, 第35巻, 第1号, 49-60.	大谷文夫・寺石眞弘
1990	天ヶ瀬地殻変動観測室における地殻変動観測(第5報)	京都大学防災研究所年報, 第33号 B-1, 85-91.	竹本修三・大谷文夫・山田勝
1990	屯鶴峯地殻変動観測所における地殻変動観測—1980~1989—	京都大学防災研究所年報, 第33号 B-1, 93-101.	尾上謙介・藤田安良

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1991	日向灘地域の地震活動 (1987-1990)	京都大学防災研究所年報, 第34号 B-1, 297-304.	森井互・寺石眞弘
1992	日向灘地殻活動総合観測線による地殻変動連続観測	京都大学防災研究所年報, 第35号 B-1, 299-312.	大谷文夫・寺石眞弘・園田保美
1993	線膨張率の異なる2種のスーパー・インヴァー棒伸縮計の比較観測	測地学会誌, 第39巻, 第4号, 363-376.	大谷文夫・寺石眞弘・園田保美
1993	宮崎県西南部における地震活動	京都大学防災研究所年報, 第36号 B-1, 263-268.	寺石眞弘・森井互
1993	NTTの公衆デジタル回線網を使用したデータ通信システム	京都大学防災研究所年報, 第36号 B-1, 391-398.	森井互・市川信夫
1994	九州東南部における光波測量 (1981年-1993年)	京都大学防災研究所年報, 第37号 B-1, 233-240.	大谷文夫・寺石眞弘・園田保美
1996	日向灘地殻活動総合観測線による地殻変動連続観測-経年変化と季節変動-	京都大学防災研究所年報, 第39号 B-1, 227-240.	寺石眞弘・大谷文夫・園田保美
1999	日向灘地殻活動総合観測線による地殻変動連続観測-1996年10月, 12月の地震 (共にM6.6) に関連した地殻活動-	京都大学防災研究所年報, 第42号 B-1, 135-142.	寺石眞弘・大谷文夫・園田保美
1999	野外トレンチ観測用改良型ハーフフィールド水管傾斜計の開発	京都大学防災研究所年報, 第42号 B-1, 143-150.	園田保美・寺石眞弘・大谷文夫
2000	天ヶ瀬地殻変動観測室における地球潮汐歪	京都大学防災研究所年報, 第43号 B-1, 123-128.	原田昌武・大谷文夫・森井互・山田勝
2001	Measurement of Earth Tidal Tilts with a Liquid-tube Tiltmeter of Half-filled Type.	測地学会誌, 第47巻, 第1号, 58-63.	F. Ohya・M. Teraishi・Y. Sonoda
2001	Measurement of Earth Tidal Strain in Amagase Observatory.	測地学会誌, 第47巻, 第1号, 476-481.	M. Harada・F. Ohya・W. Morii・M. Yamada
2001	宮崎観測所における強震観測	京都大学防災研究所年報, 第44号 B-1, 199-205.	寺石眞弘
2001	南九州の3次元地震波速度構造	月刊地球, Vol. 23, No. 8, 573-577	西潔・山本圭吾・井口正人・石原和弘
2003	Temporal and spatial correlations of the strain field in tectonic active region, southern Kyusyu, Japan.	Journal of Geodynamics, 印刷中	M. Harada・M. Teraishi・F. Ohya

総 説

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1970	地すべり地の crack 群の雑微動に対する影響	第8回自然災害科学総合シンポジウム, 195-196	和田卓彦・加茂幸介・尾上謙介
1975	桜島の火山性地震の particle motion について	桜島火山の総合調査報告 (昭和49年12月-昭和50年3月), 10-13	赤松純平
1975	桜島で観測される火山性地震波の性質について	第12回自然災害科学総合シンポジウム, 195-196	加茂幸介・赤松純平
1996	地殻変動連続観測による兵庫県南部地震	阪神・淡路大震災-防災研究への取り組み-, 京都大学防災研究所, 34-42	